

かわの通信

2000年12月1日

Vol. 34

発行 北川かつばの会 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8

三島方 TEL-FAX 042-391-2365

E-mail smishima@mua.biglobe.ne.jp

URL <http://www2u.biglobe.ne.jp/~kapa>

甘いお菓子に
世紀末？号

北川・北山公園の自然復元計画完成も間近！ 今世紀最後の“かつばパーティー”来てね♥



いよいよ今世紀最後のかつば通信となりました。ある新聞は今世紀を「川殺しの世紀」と批評しました。川がコンクリートで覆われ、山間にはダムがつくられ、川の自然や魅力が損なわれたからです。また、蛇口をひねればどこの川の水かを知ること無しに水を使い、雨が降っても洪水を気にせず眠れるようになりました。そして、かつて密接だった人間と川との関わりが失われ、川に対する畏敬の念や愛着も失われていったのです。でも、かつばの会は世紀終盤にこのことに気付き、行動を起こしました。今、様々な地道な活動が実を結びつつあります。川端会議の成果で、新世紀初めには北山公園周辺の北川の自然復元が実現するでしょう。子供達も川で再び遊びだしました。また、源流から東京湾まで川仲間のネットワークも広がっています。しかし一方で、北川のダムである多摩湖の改修工事等の問題も抱えています。来る21世紀は再び川と人がつながる新たな時代を展望します。(バロン)

【報告】北川源流にカワニナとマシジミが生息（第1回北川クリーンアップ報告）

半年に一度の北川大掃除、このところさばり気味のおじさん掃除隊員としては、ここは一発頑張らねば！（芋煮と酒もあるしな）：と、最も上流側の狭山公園内に行ってみました。たっちゃん池の水が合流する当たりから下、川は護岸とフェンスで区切られちよつと近づき難い感じ。行楽のお供か？ビニール袋を中心に、弁当殻やビン・カン、中でもビンの割れたガラス片が多いのが気になりました。でもさすが上流、ザリガニを



始め、タニシ、カワニナ、マシジミが多く、イシガイ？もいました。

【報告】「水環境シンポジウム」新潟にて全国の川仲間と交流

全国水環境交流会に参加するため、かつば隊計3名は新潟まで自費で遠征。エコマナーの紹介や文部省・建設省・環境庁の連携による川の環境学習事業、全国の先進的な水環境保全活動の紹介等がありました。第2部の懇親会では、渦中の吉野川第十堰問題について、吉野川シンポの会の日氏と建設省官僚、間に入ってしまったY氏・I氏等のバトル討論で盛り上がり

る一方で、ヨーロッパ舟運視察の話も。

また、2日目のエクスカージョンでは、豪華客船に乗って信濃川の船旅が楽しめました。この客船は、市民300人がお金を出し合って（何と1億4千万円）、船を特注し、株式会社で運営しているとのこと。船上では地ビールも楽しめました。まだまだ赤字経営ということですが、何故か株主みんな悦に入って楽しそう：。

【報告】下宅部遺跡公園ワークショップ

去る10月29日、ふるさと歴史館で「下宅部遺跡公園づくりワークショップ」が市の主催で開催されました。

数々の大発見があった下宅部遺跡ですが、その中央部を遺跡公園としようという計画で、プランを市民参加で考えるという企画です。予定地は未発掘の地区にあたりますが、最も重要な遺跡があると考えられています。しかし今は掘り起こさず、公園にして保存するというようです。

ただ、公園予定地は遺跡全体のほんの一部に過ぎず、古代ダムや丸木舟、飾り弓等の発見があった場所には5階建て都営住宅の建設が予定されています。ワークショップ参加者からは、もっと保存区域を広げられないの？建物によって地下水は妨げられないの？という意見が多くありました。住宅建設と遺跡保存という難しい問題をどう解決できるでしょうか？ワークショップが抱える課題は非常に大きいものがあります。

21世紀につなげよう「かつばウオーク」東京湾を目指して！

【報告】 去る11月3日、岩淵水門から荒川沿いの扇大橋付近までを歩きました。「あらかわ学会」の副会長の三井さんのガイドにより総勢15名、約7キロを歩きました。

岩淵水門付近では、地域交流センター主催の全国Eポート大会や、あらかわ学会主催の川遊び塾が開催されており、大変にぎやかでした。我々も川遊び塾の交流会の会場で、荒川で採れたハゼの天ぷらや手長エビのから揚げ、また豚汁などごちそうになりました。

その後、荒川沿いの都民ゴルフ場側の遊歩道を歩き続け、ピオトープや隅田川との間のスーパ堤防の建設地を見学しましたが、河川敷はどうあるべきなのか、公共事業とは何なのか、改めて考えさせられました。ゴールの扇大橋付近では、「あらかわ福祉体験広場」で車椅子の体験をし、身障者の視点から見た街を感じる事ができました（車椅子の扱いは、やっぱりバロン宮本が一番上手だった?）。

今回も、全体的に北川周辺とは大きく異なる環境、市民の利用状況を目の当たりにしました。終了後は焼き鳥の匂いに誘われて、...



【予告】第6回かつばウオーク

足立区扇大橋から荒川沿い堀切橋を経て千住までの約7km

●日時／1月13日(土)11時～15時頃

●集合／日暮里駅東口改札口10時30分（東村山駅改札口9時20分・交通費1500円位）雨天順延

●参加費200円（保険料込み）弁当持参 ●問合せ／北川かつばの会

Tel(042)391-2365

【報告】川端会議報告

川に例えればもう少しで海だ！

川端会議（北山公園親水施設及び北川の整備についての意見交換会）は計5回の話し合いを重ね12月9日に最終回を迎えます。

10月22日の4回目では（財）日本生態系協会の安東正行さんに専門家の立場から助言をしてもらい、整備計画案策定に向けて討議をしました。11月23日の5回目は具体的な絵をもとに、追加して盛り込む必要があるものを出し合いました。

これまで北山公園と公園沿いの北川部分を、自然豊かにするための討議をしてきました。例えば北山公園から川に下りられるようにするため、自然の護岸に変えることなど多くの提案がありました。

6回目の最終回は基本計画を策定しさらに事業の具体化に向けた討議をする予定です。一滴の湧水が行政と市民とのパートナーシップで大河となり海へ到達する、そんな川端会議にしたいものです。

予告 20世紀なら20世紀 かつば恒例のXマスパーティー

20世紀の最終コーナーに入ってきました。皆さん、今年の1年はいかがでしたか？ 大不況のあおりをくらって暗い話が多かったかと思いますが、光輝く21世紀を迎えるため、オリオンの星を見ながら冬の一夜、楽しいお酒と恒例の羊の丸焼きに舌鼓をうちませんか！ 早めの予約を。お待ちしております。

●日時 12月16日(土)午後2時～8時
(予定？)

●場所 東村山かつば亭(三島宅)

●参加費 大人2500円、中・高校生500円、子供無料

●参加資格 一切ナシ(友人、恋人、親戚、先生、親方…等大歓迎)

●催し物 J・Jブルースバンド

●当日のメニュー 子羊の丸焼き、鮭のチャンチャン焼き、新鮮豪華築地直送刺身大皿満載、山形風芋煮

●飲み物 ふんだん(持込み歓迎)

●問合せ・申し込み先 三島宅・かつば亭(042)391-2365



予告 北川の水辺探検

美住リサイクルショップ主催で市内水辺探検が以下の通り開かれます。今回は1回目の空堀川に続いて、わがかつばの会のホームグレンデある北川一帯。現在、市民・行政一体で運営されている川端会議では、自然をいかした川づくり、公園づくりが具体的に模索され、14年度には工事着工まで射程に入っている先進地区です。ぜひ参加を！

●日時 12月9日(土)午後2時～

●集合場所 北山小学校横、東村山民家園 ●参加費 無料 ●問い合わせ先 美住リサイクルショップ (042)394-1141

予告 第2回北川流域学講座・水と緑の市民懇談会企画「狭山丘陵の生き物」

お待たせしました。「北川流域学講座」の第2弾を「水と緑の市民懇談会」の企画で行います。

オオタカの子育ては・・・？ 乞うご期待

今回は北川の源流 狭山丘陵の「生き物」について学びます。狭山丘陵にはどんな生き物が住み、どんな生態系があるのでしょうか？ あの幻のトウキョウサンショウウオやミヤマコナナゴは、

●講師／永石文明氏(東村山市史 編集動物主任研究員)

●日時／1月27日(土)1時半～4時

●場所／東村山ふるさと歴史館

●資料代／100円(定員50名)

●問合せ／東村山市みどり公園課 Tel(042)393-5111

★多摩湖堤防工事の問題

現在、狭山湖で堤防補強工事が行われていることをお知りの方も多いと思いますが、あの工事がいよいよ多摩湖に移ってきます。

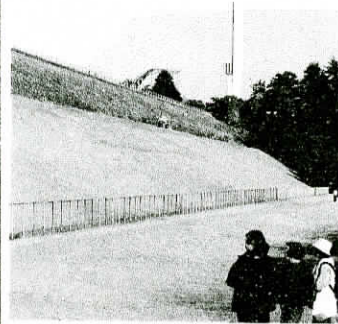
狭山湖では東京都水道局により、元の堤防に大きく盛土して、阪神淡路大震災にも耐えられる巨大堤防が施工されています。大地震に備える工事は分かりますが、多摩湖で同じやり方をされると、堤防下の狭山公園が大きく損なわれてしまいます。また、周辺の生き物への影響も心配です。さらに、堤防補強で湧水が涸れ、北川の源流が干上がってしまう恐れもあります（狭山湖では沢の一つが涸れてしまいました）。

そんな危惧を抱き、かつばの会のバロンが「トトロのふるさと財団」の方と一緒に、都の建設事務所に情報収集に行ってきました。

都水道局によれば、多摩湖の工事が始まるのは平成15年度からで、現在は、そのための地質調査や工法を選定する検討委員会（狭山湖のやり方以外も検討中とのこ

と）を進めているとのこと。また、環境影響調査も予定されているようです。しかし、吉野川第十堰のように、工事内容が決まってから市民に問うようでは、行政、市民共に大きな損失があります。工法が検討段階の今、対話をすべきです。都水道局も対話に前向きな姿勢です。

かつばの会は、市内外の市民団体と連絡を取りこの問題に対応していきます。まずは、年明けにも狭山湖の工事見学会を企画しています。そして、早期の公開対話を望んでいきます。皆さんもご参加下さい。



堤防の大工事を控える多摩湖

「HUGO」の「ヘルネ」紹介記

「留守をするので犬の散歩をしてほしい」「パソコンを教えてもらいたい」「料理が得意」「お年寄りやと話すのが好き」など、して欲しいことやお手伝いできることをエコマネー（地域通貨）でするという方法が、注目されています。全国で約30ヶ所の実施計画中です。実施主体は市民団体、NPO、行政等で目的も福祉、環境、まちづくりなどさまざまです。通貨単位や仕組みもそれぞれの地域で工夫されています。多摩ニュータウンのエコマネー倶楽部を訪ねました。少子高齢化などで地域の元気が失われつつある中で、人と人とのつながりを取り戻す試みのひとつとしてエコマネーを選んでそうです。サービスを受けたらエコマネーに内容と額を記入してカードを相手にわたす。もらった人はそのカードでサービスを受けます。サービスメニューのリストはホームページから選びお互いにメールでやり取りするのだそうです。もちろん、直接の交渉も可能です。

「コモはあくまでも手段で、目的は地域の元氣と、豊かなつきあいです」という説明に大いに納得しました。

かつばの楽校

生き物講座⑤

秋の種や木の実

秋もそろそろ終わりに近づき、冬の足音が聞こえてきました。秋には色々な種や木の実が目につきます。先日、子供の小学校で種や木の実を集める宿題がだされました。そこで、子供と一緒に北川・北山公園や八国山で種や木の実を探してみることにしました。

北川・北山公園では、庭先でもよく見かけるアメリカハナミズキの赤い実、同じ仲間である日本のミズキの黒い実、じゅずを作るのに使ったジュズダマなどを集め、田んぼの落ち穂(イネ)まで拾いました。八国山ではきれいな紫色のムラサキシキブ、人間も食べられるクルミ(オニグルミ)やヤマグリ(クリ)など、他にもいろいろな種や木の実を拾うことができました。中でもたくさん拾ったのはどんぐりですが、ひと口にどんぐりと言ってもじつはいろいろな種類の木の実のことを言います。東村山では八国山などの雑木林でよく見られるコナラ(細長くて小さい実)やク

ヌギ(まん丸い実)、北山公園など公園に植えられているマテバシイ(細長くて大きい実)、農家の庭先に見られるシラカシ(細長くて小さい実)などのどんぐりが見られます。クリもどんぐりの仲間なんです。

ところで、どんぐりには大切な役割があります。皆さんも知っての通り、翌年土の中から芽を出し、新しいどんぐりの木になります。もう一つ大切なのは、秋や冬の動物達の貴重な餌となることです。そう言えば子供の頃、つまようじをさしてコマを作って遊んだこともありました。

皆さんの身の回りには、どんな種や木の実が見られるでしょうか？

(ビー永島)



水辺たより 川の気持ち

晩秋の季節、北川沿いの紅葉した桜の葉っぱが、落ち葉となって北山小学校脇の土手を彩る。コンクリート護岸では絶対に見られない自然の景観だ。

残念なことに現在の北川は大半がコンクリート護岸だ。コンクリート護岸は川面との落差が大きく川と人々を遮断している。清流を取り戻しつつある水辺に、もっと自然に足が向く緩傾斜の開放スペースがほしい。

また、川の中を流れに沿ってゆつくり歩いてみると、川本来の流れを実感する。川が周囲の地形の影響を受け、緩やかに蛇行し瀬や淵を形作るうとしてるのがわかる。それが、直線的に造られたコンクリート護岸によって、現実には部分的に流れが遮られ、川幅が不自然に狭まっている。

北川がもっと自然の流れになったとき、小魚やザリガニたちにとって、きつと住みよい環境が実現することであろう。

(松村)

Live Bar Juke Joint

OPEN : 20:00 ~ 1:00
CLOSE : 日曜日・祝祭日
☎ 042 - 394 - 4548

◆おすすめの本
「市民プロデューサーが拓く
NPO世紀」
「動かすにはいられない」そんな気持ちから動いてしまった百戦錬磨の実践者の豊富な経験がつづられてる一冊。
政治不信、行政不信、経済不振で混沌としている世の中、そこにはNPOの存在が必要とされている。何かできるの？と迷った時に力づけられる戦術書です。
(おおよそ 276頁 2200円)

12/ 2(sat) Blues Night
ROIKI
ロイキ (vo, g)
Charge ¥ 500-

12/ 8(fri) Jazz Night
竹田直哉カルテット
竹田直哉 (vib)
板垣光弘 (piano)
海道雄高 (wb)
山岡俊哉 (dr)
Charge ¥1,800-

12/ 9(sat) Blues Night
フロミズワンダース
藤本エイジ (vo, harp)
高山 恭 (vo, g)
Charge ¥1,000-

A HAPPY NEW YEAR !! 2001年
1/20(sat) Zydeco Night
クレイジー清水 &
ハリケーンズ 2001
クレイジー清水 (vo, acco)
引越しの塚 (g)
根本マコ (b)
ボンゴジョイナイツ (dr)
セクシーダイナイツ (cho)
ノミカ・ユリ・カオリ
Charge ¥1,500-

1/27(SAT) Blues Night
HOOKER
Charge ¥1,500-

◆おすすめの店
手作り雑貨の店「サシエ」
9月にオープンした手作り中心の小物雑貨のお店です。お店に入ると可愛いくてポップなグッズが貴方を迎えてくれます。クリスマスを始め、ちよつとしたプレゼントを見つけた人には最適です。
店長はなんと個人のホームページでかつ通信を紹介してくれているのです。
場所は東村山駅西口カクリボウルの第一期一会となり。
Tel 042-396-8830 火曜定休

◆おすすめの一品レシピ
白菜のベーコン入り丸蒸し
超簡単 ダイナミック、シンプル料理。冬のおすすめの一品。
作り方は白菜の上半分を横に切り使用。鉢皿に逆さに乗せ、葉の間にベーコンやハム(お好み)をはさみ、お酒をパラリパラリと振り、そのまま15分蒸すだけ。
あとはポン酢で召し上がれ、寒い季節のお酒にはもってこい。ポン酢だけでも十分だったりないと思つたらほんの少し味付けを。

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は200名です。

●**会費** 年間 3000 円。「かっぱ通信」(隔月間)と可愛らしいかっぱ会員証をお送りします。

●**問合せ・申込み先** 〒189-0022 東村山市野口町 3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

●会費振込先

上記へ現金書留め。または
〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔あさひ銀行東村山支店(普)3605694〕
加入者名 北川かっぱの会

●新入会員紹介

大場ふさ恵(新座市)敬称略

●ご結婚記念にカンパ頂きました

北村典子(旧姓下田)さんおめでとう♥

●**かっぱ通信**は市内の公民館と図書館。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トコロ」「ジュエクジョイント」「和亭」「とき」「一期一会」「サシェ」に置いています。

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価 1000 円 郵送料 390 円

●編集後記

このところ夜の会議がたて続け。終わる頃には自転車のサドルに夜露が…さぶ一つ。

インフォメーション

●北山公園親水施設整備事業基本計画 川端会議(最終回)

日時: 12月9日(土) 10時~12時半

場所: 北山小学校 2F ランチルーム

問合せ: 東村山市みどり公園課

(042)393-5111

●下宅部遺跡公園づくりワークショップ第2回

日時: 12月2日(土) 14時~16時

場所: 下宅部遺跡調査団事務所

問合せ: 東村山ふるさと歴史館

(042)396-3800

●身近な川の一斉調査報告会

講演: 小倉紀雄氏(東京農工大教授)

日時: 12月10日(日) 14時~

場所: 朝霞市リサイクルプラザ

主催: 新河岸川水系水環境連絡会

問合せ: 藤井(048)466-0916

●新河岸川流域川づくり学習会

~住民の川へのかわり方~

講師: 宮村忠氏(関東学院大学教授)

日時: 12月16日(土) 9時半~12時

場所: 所沢市生涯学習センター

主催: 新河岸川流域川づくり連絡会

問合せ: 建設省荒川下流工事事務所

調査課(03)3902-3220

●新河岸川流域フォーラム(予定)

~川と流域に学ぶ社会~

内容: 環境学習に向けての新河岸川流域の紹介と分科会

日時: 2月18日(日) 10時~16時

場所: 清瀬市民センター

問合せ: 建設省荒川下流工事事務所

調査課(03)3902-3220

【北川かっぱの会 定例会】

次回定例会は1月20日(土)

かっぱ事務所 1時~3時